

# 「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～宇城市立不知火中学校での実践～



【宇城教育事務所】

## 【講座のテーマ】

### 社会で求められる人になるために（ダイヤモンドランキング）

メイン活動1  
「アドジャントークをしよう」  
で楽しく会話を  
する生徒たち。  
「夢中になって  
いることは…」



原田トレーナー  
の説明を聞きな  
がら、ランキン  
グを考える生徒  
たち。「1番は  
責任感、2番は  
信頼性かな？」

「私は、コミュ  
ニケーション能  
力が大切だと思  
います。訳は…  
だからです。」  
「なるほど。僕  
とは違うな～」



「新卒採用に関  
するアンケート  
結果によると、  
多様な人々と仕  
事をしていく中  
で、重要視した  
い力は…」

自分の将来設計  
（自立）に向け  
て実行してい  
きたいことは？  
「薬剤師になる  
ために…を頑張  
っていきたい」



## 【講座の日程等】

実施日：令和4年7月1日（金）  
時 間：5校時（14：10～15：00）  
場 所：宇城市立不知火中学校  
対 象：3年1組（31名）、3年2組（32名）、保護者  
進行役：原田祐作トレーナー  
宇城教育事務所 社会教育主事 藤本 三郎

## 【本講座の説明】

まもなく大人になる中学生や高校生が、「大人になったとき」「親になったとき」に必要な『自立』と『コミュニケーション』をメインテーマにしたプログラムである。  
生徒に「じりつ」（自立・自律）を促し、将来、大人になることについて学ぶ機会を提供するものである。

## 【プログラムの実際】

- ① アイスブレイク（頭の体操）
- ② 本日のプログラムの確認  
・キーワード～社会で求められる人になるために～
- ③ メイン活動1「アドジャントークをしよう」
- ④ メイン活動2「ダイヤモンドランキングを作成しよう」  
・個人でトップ3を作成して、グループで紹介し合う。  
・全体でトップ3を紹介する。
- ⑤ メイン活動3「自分の生活を見つめよう」  
・これからの未来について見つめ、『求められる力』について知る。  
・将来設計（自立）に向けて実行していくことを書く。  
・実行することを発表し、友達からサインをもらう。  
・全体で紹介する。
- ⑥ まとめをする。

## 【「親の学び」プログラム次世代編アンケート（生徒）から】

- ほとんどの生徒が「楽しかった」「今後の生活に役立つ内容であった」と回答していた。
- <本講座を受講した生徒の感想>
- あまり人には言わない自分のことを話せ、友達のことでも聞けたのでよかった。
  - これからの自分に何が必要か、どうしていくべきかを考えることができてよかった。
  - 今後の自分のことについて、計画が立てられていないことに気づくことができた。
  - 自分の将来に向けて、今日の学びを有言実行できるように意識していきたい。

## 【参加された保護者の感想から】

- 説明が分かりやすく、他の保護者の方とも話し合えたので、とても楽しかった。
- 参加体験型の学習で退屈することなく参加できた。それぞれの価値観や考え方が違うことを知れてよかった。